

MiyazakiのActiveなナビゲーターを目指そう！

Ma!ナビ通信 WEB版

(一社)日本産業カウンセラー協会 九州支部 宮崎地域



発行：2025年11月・12月合併号
宮崎地域担当者会議 広報部

(1) 2025年度「産業カウンセラーの日」無料公開講座 開催！

11月16日(日)ポリテクセンター宮崎にて、2025年「産業カウンセラーの日」記念公開講座を、会場参加者57名にて(一般 17名、会員 40名)(昨年28名:会員 21名・一般 7名)開催しました。

開催の目的を、「会員が交流する場をつくろう」「県民に産業カウンセラーを知っていただく機会としよう」と決め、イベント運営プロジェクトメンバーとして、担当者会議の4名が中心となって8月より準備を進めてきました。記録写真とスタッフの感想をもとに報告します。

○開会挨拶

地域責任者の鶴羽さんより、産業カウンセラーの日開催までの経緯や、産業カウンセラーの日に寄せる思いについてお話をいただきました。

午前と午後の二部構成で開催しました。午前の部では、産業カウンセラー資格を活かして活動されているお二人をお迎えし、「知識と経験をつなぎ合う 学びのフォーラム」を実施。午後の部では、体験カウンセリングやTEG体験講座、3つのテーマに分けたミニ講座などを通じて、産業カウンセラーの魅力を広く発信しました。



開会式の様子

知識と経験をつなぎ合う 学びのフォーラム

産業カウンセラー資格を有し、現在さまざまな活動をされているお二人にお話しを伺いました。登壇者は心が突き動かされることにチャレンジしながら中小の事業所の支援を行っている横山由美さんと自分の余っている力を社会貢献として地域のために尽力している三輪恵子さんのお二方。どちらもご自身の経験や出会い、ご縁を活かしながら自分らしく活動されており、とても刺激を受けました。(松本朋子)



1 体験カウンセリング

参加者: 6名（うち当日受付 2名、キャンセル 2名）体験カウンセリングでは、産業カウンセラー協会認定講師によるカウンセリングを6名実施いたしました。産業カウンセラーとしての役割を知っていたらしく貴重な機会であり、体験を通して、産業カウンセラーの支援の在り方をよりイメージできたのではないかと思います。

（松浦由美子）



2. 新版TEG-2 東大式エゴグラム

開催回数: 全3回 参加者: 計 21名

体験講座「東大式エゴグラム（TEG）性格検査」では、全3回の開催に21名の方が参加されました。はじめに講師の久保田さんから、『TEGは性格検査で「良い」「悪い」と判断するものでない』と短く説明を受けたあと、早速TEG3の検査用紙に記入しました。全員の回答記入が終わると解説があり、参加者は頷いたり、講師から受け取った資料と見比べたりされていました。（金丸美紀）



講師の久保田さんより解説

3-① ミニ講座：産業カウンセラーは他と何がちがうのか

相談業務に関する資格として、臨床心理士・認定心理士などの6資格の歴史や役割、産業カウンセラーの役割・活動領域・必要な知識やスキル、資格の活かし方を詳しく解説いただきました。働く人や組織を支援する大切な社会インフラのひとつとの認識を得ました。改めて「産業」という名前がついたカウンセラーであることの意味を考え、個人はもとより組織支援の大切を感じました（日高真理子）



3-② ミニ講座：ストレスと上手に付き合う

研修講師としての経験も豊富な斎藤幸子さんによる「ストレスと上手に付き合う」。親しみやすい雰囲気の中、講師、受講者の双方向の対話も意識しながら、ストレスとの向き合い方と自分なりのリフレッシュの方法を見つけることの大切さについて、わかりやすく説明されました。（武井大幸）



3-③ ミニ講座：語ることと聞いてもらうことの大切さ

語ることと聞いてもらうことの大切さを学び、安心感を得る喜びや聞く難しさを習での気づきを通じ、対話が人を支え合い深め力になることを改めて実感しました。（赤松照美）



6. 準備風景など



準備風景



Ma ! ナビ通信「あなたに出会い隊」記事を紹介

7. 反省改善事項

1. 一般参加者への対応

有資格者、一般の方の行事に求めるものが違うため、内容の検討が必要。たとえば、パネルディスカッションではなく、講演会など（資格取得も考えてない方も参加）対象を午前と午後に分かれるなどの意見もあり

2. 告知開始時期を早める必要性

7月から準備・告知をスタートすることで、周知の幅を拡大できるのではないか。

- ・支部で一斉ではなく、準備ができたところから開始する地域の取り組みを検討いただく

3. 履休憩・会場環境の改善

- ・午前の終了時刻は 11:45 が適切
- ・会場内に「自由に交流できるフリースペース」の設置を希望する声が多くなった

4. 午後からの講座

- ・5講座を選んで参加できる反面、時間が短く、もっとじっくり聞きたかったという声や、次の講座の準備を急いで行わざるを得ない時間配分、また、講師も短い時間でやりづらさを感じたとの意見あり。今後は、40分～50分で設定することや、終了時間を 16 時にするなどの提案ありました。
- ・体験カウンセリングは、産業カウンセラーを知っていただけ、また興味を持っていただけ機会になった。

5. アンケート結果

- ・アンケートの回答は 14 名。とてもよかったですと好評。来場の動機は、【友人からの声かけ、SNS,ちらし】が多く、産業カウンセラーについては、少し知っているが 30%、初めて来た方も。また、パネルディスカッションでは、【お話をされた三輪恵子さんの絆の活動に驚いた、講座の充実を感じた、来年への期待の声】などが挙がっていました。

6. 全体的なこと

- ・受付が手薄になる時間帯があり、人員配置に課題。
- ・「Ma ! ナビ通信」の掲載により、産業カウンセラーに感心を持っていただけたが、他にも協会を紹介する内容もプラスするなど、フリースペースの充実を図る。
- ・佐賀地域が一般市民公開講座を実施し、90 名来場。取り組み事例を聞いて欲しい。
- ・地域サポーターの協力を得るためにも、サポーターの名簿などを提供いただけないと有り難い

(まとめ)

本年は、告知期間が短いにもかかわらず、昨年の2倍の来場者があったことは、ありがとうございました。さまざまな意見が寄せられましたので、次年度はこの意見を活かして活動していきたいと思います。



当日のスタッフ、関係者による集合写真

(2) 宮崎地域担当者会議 議事録（要旨）開催：12月4日（水）19時より

地域責任者

- ・産業カウンセラーの日が無事終了しました。これまで積み上げてきた会員間の協力体制などの力を改めて感じました。12月20日（土）に福岡にて会議があり、宮崎地域から3人参加予定

事業推進部

- ・受託事業2件を進めています。

会員研修部

- ・2026年2月に研修を予定しています。

広報部

- ・Ma!ナビ通信11月号は、事情により12月号との合併号としました。

養成講座部

- ・26年4月より、宮崎での対面コースの募集を開始するにあたり、対面、オンラインにて養成講座の説明会を開催予定です。

CC部

- ・12月宮崎養成講習は開講人数に満たず、開講不可。申し込みのあった方はオンライン養成講習へ振り替えて頂きました。

その他

- ・次の宮崎地域担当者会議
2026年1月7日（水曜日）19時～21時 フルオンライン